

みんなと話す防災分科会
情報ワーキング・グループ(WG)
第1回検討会

2015年07月24日(金) 10:00~12:00
集会所和室にて



まとめ役 寺野誠

防災分科会とは？

防災委員会では7月から4つの防災分科会(救護、情報、調達、建築)を立ち上げ、それぞれに独自のテーマを詳細に検討するプロセスに入りました。

過去の1.17や3.11、その他の災害の教訓から、災害に対処するには日頃からの実践的な準備や訓練が大切な点と、ご近所の住民同士の助けあいが不可欠であると多くの人に認識されるようになっていきます。それを受けて当団地でも災害時に本当に役に立つ防災を目指して進みだしています。本当に役に立つ防災は、各地域、団地で実際には異なります。それぞれ独自に考える必要があります。防災分科会では、過去の災害の体験を参照しながら、できるだけたくさんの住民の方の意見を集めて、災害時にどうすればよいのか、何を準備すればよいのか、などについて住民のみなさんの合意形成をはかっていきたいと考えています。そのため、この情報Gでは、かなり詳細にテーマを設定し勉強と議論をする予定です。

情報WGの役割

情報WGでは全体的に、以下のテーマについて検討する予定です。

- ・居住者の安否確認を迅速に実施する方法について検討する
- ・居住者の安否情報を有効に活用するための方策を検討する
- ・居住者家族・知人との安否確認の方法について検討する
- ・通信手段が途絶したときの復旧・代替手段など対応を検討する
- ・外部の必要箇所との通信チャンネルの確立するための方策を検討する

第1回検討会の検討内容

1. 過去の大震災の教訓から学ぶ
東日本大震災
 2. わたしたちの安否確認の方法
 3. 緊急地震速報
-
2. 情報WGの進め方の検討
 - (1) 次回以降の日程と内容の検討

1. 過去の大震災の教訓から学ぶ

(1) 東日本大震災の経験(2011年3月11日金曜日14時46分)

つなみてんでんこ 人が死なない防災(ビデオ 6分)

2. わたしたちの安否確認の方法

(1) ご近所(ブロック)の安否確認

ブロックの中で、安否確認をし合う方法は？
自分の無事を伝えるのも大切

(3) 外出中の家族との安否確認

- ・外出中の家族に自分の無事を伝える
- ・外出中の家族の安否を確認する
- ・遠くの親戚、友人に自分の無事を伝える

いろいろある安否確認サービス

- ・NTT 東日本ダイヤル 171 固定電話のみ(別紙)
- ・NTTドコモ、AU、ソフトバンク ケータイ、スマホ(別紙)
- ・グーグルなどサービス事業者、NPO などのサービス

3. 緊急地震速報

(1) 緊急地震速報広報用ビデオ 気象庁(ビデオ 10分)

(2) NTTドコモ、AU、ソフトバンク ケータイ、スマホ(別紙)